

2024年4月4日  
首都圏新都市鉄道株式会社



## 2024年度末までに 全車両に車内防犯カメラを設置し、 駅や車内での巡回警備も強化します

つくばエクスプレス(TX)を運営する首都圏新都市鉄道株式会社(代表取締役社長 渡邊 良、本社：東京都千代田区)では、列車内の犯罪抑止やセキュリティ向上を目的に、2024年度末までに全車両(41編成246両)に車内防犯カメラを設置します。

当社では、これまで、TX-3000系(5編成30両)のみ記録式車内防犯カメラを設置していましたが、リアルタイムに映像を確認できる通信式カメラに置き換えます。これにより、車内犯罪や迷惑行為等のトラブルが発生した際には、全ての車両を対象として、地上側でリアルタイムの映像を確認することができ、関係部署の素早い状況把握、確認、対応、連携が行えるようになり、列車内の一層の安全性向上が図れます。

また、終日、駅や列車内での警備員による巡回警備を強化し、引き続き、お客さまに安全で安心してご利用いただけるように取組んでまいります。

詳細は別紙のとおりです。



設置イメージ  
(客室灯の脇にカメラを設置)

以上

## 車内防犯カメラの設置について

### 1. 導入時期

2024年11月～順次導入予定

### 2. 対象車両

全車両（41編成 246両）

TX-1000系（14編成 84両）、TX-2000系（22編成 132両）、TX-3000系（5編成 30両）

### 3. カメラシステムの概要

地上側（総合指令所等）で映像を閲覧できる通信式カメラを設置します。これにより、車内犯罪や迷惑行為等のトラブルが発生した際に、リアルタイムで映像を閲覧することができるため、速やかに状況の把握や対応が可能になります。

### 4. プライバシー保護

記録映像は、法令に基づく場合を除き、第三者への提供等を行わず、当社でのみ利用するとともに、社内規程を定め、閲覧できる社員及び利用目的を限定する等、厳重に管理します。

### 5. その他

防犯カメラを設置している車両であることをお客さまに周知するため、車内にステッカーを掲出します。



車内ステッカー（イメージ）

以上